

2025年7月11日

各団体 各位 殿

「武蔵野郵便局過労死事件の責任を求める会」 結成集会への参加のお願い



全国一般三多摩労働組合
委員長 福田健一



2023年10月、武蔵府中郵便局から武蔵野郵便局集配部に異動した飯島淳さんが心臓疾患のため亡くなりました。異動した9か月後に48歳という若さで急死したのです。両親は大きなショックを受けながらも、異動後にさまざまなストレスを抱え苦しんでいた姿を見てきたので、これは過労死に違いないと直感したのです。

友人、知人、元同僚に話を聞く中で怒りや悲しみがさらにふくらんでいきました。実際に何があったのか、何が息子を死に追いやったのか、本当のことを知りたいという思いが両親を突き動かしました。

一人の力は小さいものです。両親は「全国一般三多摩労働組合」に加入しました。組合を通して日本郵便㈱に対する働きかけをしてきました。弁護団の結成、証拠保全要求、団体交渉申し入れ、毎月の武蔵野局前でのビラ配りなどです。

2025年6月10日には東京地裁立川支部に訴状の提出、併せて記者会見を行ってきました。今後は司法の力を借りながら飯島淳さんの死の真実に迫っていきたいと考えています。日本郵便㈱代表取締役社長小池信也氏は事実を明らかにし誠意をもって対応するよう望みます。

私たちは2025年9月12日「武蔵野郵便局過労死事件の責任を求める会」を結成します。一人でも多くの方々に参加いただき、今後の会の活動を支援していただきますようお願いいたします。

記

日時：9月12日(金)

18時10分開場 18時30分開会

会場：武蔵野芸能劇場小劇場

次第：経過報告

裁判の状況

役員選出

規約提案

ご遺族の言葉

19時30分から「アピールウォーキング」

会場から武蔵野郵便局まで、「過労死の責任を取って!!」「過労死をなくそう」の声を届けます。ご参加ください。

